

《仏文解釈》

次の文章は、レオナルド・ダ・ヴィンチの《モナ・リザ》(la Joconde) やクロード・モネの《睡蓮》(les Nymphéas) など名画の複製を展示する徳島の大塚国際美術館(le musée Otsuka)について書かれたものである。読んで、あとの問いに答えなさい。

問題文は、記事の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下のとおりです。

Annick Chevillot, « Ce faux qui fait si vrai », Choisir, dimanche, 26 novembre 2017 08:55
<https://www.choisir.ch/arts-philosophie/expositions/item/3052-ce-faux-qui-fait-si-vrai>

- (1) 下線部(1)の名詞の①同義語と②対義語をそれぞれ 1 語、文中から書き抜きなさい。
- (2) 下線部(2)について、どういう技術なのか日本語で説明しなさい。
- (3) 下線部(3)に示されているような考えを、日本の人々とヨーロッパの人々はそれぞれどのように受け止めるとされているか、本文に即して説明しなさい。
- (4) 下線部(4)を日本語に訳しなさい。